

菊池市庁舎等整備基本構想・基本計画〔改訂概要版（案）〕に関する 意見募集の結果及び市の考え方について

菊池市庁舎等整備基本構想・基本計画〔改訂概要版（案）〕について、市民の皆様からのご意見を募集しましたところ、ご意見をお寄せいただきありがとうございました。
寄せられたご意見の概要とこれに対する市の考え方を下記のとおりお示しします。

記

1 募集期間

平成26年5月16日（金） ～ 平成26年6月16日（月）

2 ご意見の件数等

8件（1団体）

3 ご意見の取扱い

① 反映	ご意見を踏まえ案を修正したもの	0件
② 補足	ご意見に対して案を補足説明するもの	3件
③ 参考	今後の取組の参考とさせていただくもの	5件
④ その他	ご質問やご感想、案以外へのご意見	0件

4 意見の概要と市の考え方

【図書館の整備について】

NO	意見の概要（要旨）	意見に対する市の考え方	取扱い
1	菊池市の図書館の目指す「理念」「目標」「運営方針」が示されていないため、基本構想・基本計画のなかに図書館に関する基本理念を含む基本方針・基本計画の策定が必要ではないか。	図書館の整備にあたっては、庁舎等整備基本構想・基本計画に基づき基本設計を進めています。図書館の運営については、1994年ユネスコ公共図書館宣言や図書館法等の理念に基づき、その使命を果たすべく、子どもから大人まで読書に親しみ学べる場、また様々な情報に接し入手することができる場など、市民のための図書館づくりを目指すこととしております。今後、図書館の運営方針、運営計画等の策定にあたっては市民の方との意見交換を行いながら検討を進めてまいりたいと考えています。	②
2	図書館の基本設計において、十分な情報公開と協議の場を設けてほしい。	今後の図書館を含む庁舎等整備の検討につきましては、市民の意見を伺うために設置しました市民検討委員会等のご意見を伺いながら進めてまいります。また、その会議の内容等については市の情報公開に基づき公開してまいります。	③
3	菊池市の図書館の規模算定にあたっては全国と同規模自治体を参考にしてあるが、菊池市の図書館の目標を定め、必要な規模、蔵書数あるいは開架書籍の割合などを算出すべきではないか。	基本構想・基本計画を策定する中では、菊池市と同じような人口4万人から6万人の全国の市立図書館の蔵書数を参考にしています。また、泗水図書館の蔵書数を考慮して不足する蔵書数をもとに規模を算出しておりますが、基本設計を進める中で、市民検討委員会等のご意見を伺いながら、将来も柔軟に対応できるよう検討してまいります。	②

NO	意見の概要（要旨）	意見に対する市の考え方	取扱い
4	<p>図書館の駐車台数は、年間利用者の目標を決めたうえで検討を進めるべきではないか。また障がい者や妊産婦用の駐車スペースは広く確保し、他の施設との連携やイベントなども考慮した駐車場の確保を検討する必要があるのではないか。</p>	<p>駐車場の確保については、基本設計を進めるなかで本庁舎周辺に必要な駐車台数と駐車場を検討することとしています。また、駐車スペースについては、関係団体のご意見や先進事例も参考にしながら、今後の設計を進めるなかで検討してまいります。</p>	③
5	<p>(1) 館長、司書の公募による優秀な人材の確保が必要ではないか。</p> <p>(2) 図書館の運営については、直営又は民間委託のどちらかであっても菊池市が主体となって財政面だけではなく多面的な観点から検討を行うべきである。</p> <p>(3) 図書館は市民ボランティア団体など、市民と協同して運営するべきである。</p> <p>(4) 図書館の開館時間など、運用については利用者本位での検討をすべきである。</p>	<p>図書館の具体的な運営については、今後検討させていただきます。</p>	③
6	<p>(1) 電子図書など将来の情報処理技術の高度化に備え、専門コーナーや事務スペースの確保が必要ではないか。</p> <p>(2) 書架は西日があたる西側、南側に配置しないでほしい。</p> <p>(3) 館長席は館内全体が見渡せる位置がよいのではないか。</p> <p>(4) カウンターが玄関の真正面だと混雑し流れが悪くなるのではないか。</p> <p>(5) 子ども図書室は親や利用者、職員が見渡せる位置とし、周囲に迷惑にならないよう防音にすべきではないか。</p> <p>(6) 学習室、古文書資料室は十分なスペースが必要ではないか。</p> <p>(7) 図書館に移動図書館や巡回車を配置する場合の出入口や出し入れのスペースを考慮する必要があるのではないか。</p> <p>(8) 図書館内に喫茶室や飲食しながら談話できるスペースが必要ではないか。</p> <p>(9) 図書館の前や館内に、行事に使えるスペース（緑地広場等）が必要ではないか。</p>	<p>基本構想・基本計画の一部見直しに伴う改定概要版（案）には、具体的な配置や機能等は示しておりませんが、今後、基本設計を進める中で、市民検討委員会等のご意見を伺いながら検討してまいります。</p>	③
7	<p>図書館の内外は誰もが使いやすいユニバーサルデザインとすべきである。</p>	<p>「障害のある人もない人も共に生きる熊本づくり条例」やユニバーサルデザインについては、十分配慮するとともに関係団体のご意見や先進事例も参考にしながら、今後の設計を進めるなかで検討してまいります。</p>	③

NO	意見の概要（要旨）	意見に対する市の考え方	取扱い
8	<p>配置計画図では駐車場と図書館とプールだけの配置で、市民が集える緑地や憩いの空間がほとんどないため、この敷地にプールまで配置するのは厳しいのではないかと懸念されています。</p>	<p>庁舎等整備にあたっては、本庁舎・生涯学習センターなどの施設について市民の利便性や効率化等から再検討し現計画となっているところです。</p> <p>配置計画図においては記載していませんが、生涯学習センター周辺に緑地や市民が集える空間についても整備を検討しており、築地井手周辺を含めた、水と緑の景観を活かした憩いの空間づくりを進めたいと考えております。</p> <p>今後、市民検討委員会のご意見も伺いながら進めてまいります。</p> <p>また当初は、1階を行政機能（窓口）、2階、3階を生涯学習センター（図書館、公民館）とする計画でしたが、行政機能を本庁舎に集約したことから、現地に25mプールと子ども用プールの建設が可能となったものです。</p>	②